



私にできること

応急処置

協力 江府消防署

1分1秒が大切

119番通報は、携帯電話からでもできますが、一般電話や公衆電話から通報すると、どこからかかってきたのか、すぐに分かるようになっており、場所の特定がすばやくできます。

また、最寄の消防署に直接かけるよりも119番通報の方が早く対応できます。119番通報の時点で最寄の消防署に連絡され、救急車は現場に急行していますので、あわてず係員の質問にははっきりと答えてください。

応急処置が生死を分ける命を救う第一歩

もし、身の回りの人が、突然に目の前で倒れ、心臓・呼吸停止になってしまったら、どうしますか。いつ、どこ

で、そのような場面に居合わせるか分かりません。

平成15年中の西部消防局管内の救急出動件数は8221件。そのうち、江府消防署管内（江府・生山・溝口）では1122件。全体的に出動件

心肺蘇生法

傷病者の状態によって注意点が異なります。誤った技術の使用は、かえって危険を招く恐れがあります。必ず資格を持った人のもとで正しい知識と技術を体得してください。

呼吸・心臓停止になったとき―。

意識を確認



倒れた人を見かけたら、まず意識があるかどうか、呼びかけると同時に肩を軽くたたいて（刺激）調べます。

助けを求める



意識がなければ、大きな声で周囲に助けを求めます（119番通報や交通整理など協力して行うことが大切です）。

気道を確保



右手の、人差し指と中指をあごの先端部に当て、左手を額に当てます。あごを持ち上げるようにしながら、頭を後ろに反らします。